

HEART

ハートクロス CROSS

芳賀赤十字病院だより

vol.1 2016
January



広報誌が
新しくなったよ!

特集

新年のご挨拶

安田 是和 病院長

ハート クロス

■ 広報誌新名称「芳賀赤十字病院だより HEART CROSS」に決定

■ 芳賀日赤ふれあいDay (2015.11.21)

■ ～地域とつながる～ 登録医情報 柳田外科肛門科医院 (真岡市)

■ 新任医師紹介

Topics.....

〈地域医療連携〉芳賀日赤市民公開講座
マイチャレンジ推進事業 中学生が職場体験
平成27年度 患者満足度調査結果

新年のご挨拶 芳賀赤十字病院後援会 会長 田上 貴

Information.....

芳賀日赤市民公開講座(真岡市)開催のお知らせ (1/28 (木))
～面会時のマスク着用にご協力をお願いします～



新年のご挨拶

芳賀赤十字病院 病院長
安田 是和

新年明けましておめでとうございます。また旧年中は大変お世話になり、関係の方々に厚く御礼申し上げます。

昨年は、医療介護総合確保推進法が制定され、医療、介護、住まい、予防、生活支援サービスが地域で包括的に確保される体制の構築が開始されました。日本の医療、とりわけ地域医療においては大きな変革が始まった年であり、病床の機能分化、医療・介護連携、病床機能報告制度が今後推進され、地域における医療機能分担、効率的かつ効果的な医療提供体制の確保が具体的に進むこととなります。

関東保健医療圏においても地域医療構想の具体化に向けての懇談会が開催され、医療需要や必要病床数、現状の分析などが議論されています。私達の関東保健医療圏の特徴のひとつとして、約半数の患者さんが、大学病院のある県南保健医療圏や宇都宮保健医療圏の医療機関を受診しており、今後、芳賀赤十字病院がこの地域の2次医療機関としてどのような方向を目指し、何を強化していくべきかを、住民の方々、行政、医師会の方々からご意見を頂きつつ、これからの病院運営にとり組む所存です。

昨年は、自然災害の多い年でした。9月は大雨により茨城県常総市で鬼怒川が氾濫し多くの被害をもたらしました。日本赤十字社では医療救護班を組織し、芳賀赤十字病院も救護班を派遣して、被災された方々の診察、診療、心のケアの救護活動を行いました。阪神淡路大震災、東日本大震災に比べると被害規模は小さいとはいえ、実際現地に行ってみると、被害は深刻であり、災害の怖さをあらためて実感しました。被災地の方々には心からお見舞い申し上げますとともに、災害拠点病院の重要性をあらためて認識致しました。

本年が皆様にとりまして良い年となるようお願い、また芳賀地区の方々に愛され、信頼される芳賀赤十字病院を目指します。ご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

平成28年1月

広報誌リニューアル

広報誌新名称

芳賀赤十字病院だより ハート クロス

「HEART CROSS」に決定



7月～9月に実施した「芳賀赤十字病院だより広報誌名称募集」に多くの方に応募いただき、ありがとうございました。

院内において、広報委員会による一次選考、全職員による二次選考、病院幹部職員らによる最終選考を実施。広報誌の新名称を「芳賀赤十字病院だよりHEART CROSS」に決定しました。

「HEART CROSS」名称の理由は、「患者さんや地域の人々と心(ハート)を通わず日赤病院(レッドクロス)をかけ合わせました。相手の心に自分の心を添える精神の芳賀日赤には、ぴったりだと考えます」というもの。地域と芳賀赤十字病院をつなぐ広報誌になることを願う職員の支持を受ける結果となりました。

これからも、芳賀赤十字病院の情報をより多くの方にお届けできるような広報誌「HEART CROSS」にしていきます。

ぜひ、ご愛読ください。

◆選考結果

賞	名称	作者イニシャル	ところ
最優秀賞	ハート クロス HEART CROSS	M・Kさん(50代男性)	真岡市
優秀賞	芳賀クロス	I・Nさん(50代女性)	茂木町
優秀賞	はがの助	A・Mさん(20代女性)	芳賀町

<配布場所>
主に下記の場所で、広報誌を配布しています。

- 院内正面窓口
- 芳賀郡内市町窓口

ホームページにも掲載中。
<http://www.haga.jrc.or.jp/>

芳賀日赤
ふれあいDay
2015.11.21

11月21日(土)今年で7年目となる「第7回芳賀日赤ふれあいDay」を開催しました。

今回は、日本赤十字社公式マスコットキャラクターのハートラちゃんが登場。ハートラちゃんは、赤十字コーナーで来場者と記念撮影に対応するなど大忙し。訪問した小児科病棟では、ハートラちゃんと楽しそうに触れ合う子どもたちの姿が見られました。

このほか、健康相談コーナー(血圧・体脂肪測定、骨密度測定、栄養相談など)や救急法・幼児安全法コーナーなどに、多くの方が来場。また、午後の部は、音楽コンサートをリハビリ室で開催。来場者たちは、真岡女子校合唱部の皆さんの歌声、ヴァイオリニスト佐々木美子さんのヴァイオリン演奏に耳を傾けました。



■院内見学ツアー
安田病院長が、高校生たちの見学案内。写真は、病棟説明のようす。



■救急法・幼児安全法体験コーナー
兄弟でAEDの使い方を体験。緊張しながらも熱心に取り組んでいました。



■ハンドケアコーナー
日赤の災害時高齢者生活支援講習にあるハンドケア。マッサージを受けて、リラックス。

～地域とつながる～

登録医情報

地域の先生方は、地域の患者さんの医療を支える大切なパートナー。地域医療を支えてくれる医療機関の方々がいるからこそ、地域医療連携を進めることができます。今号より、当院と交流のある登録医の先生方をご紹介します。

初回は、真岡市の柳田外科肛門科医院をご紹介します。



柳田 通 理事長

〈柳田先生からひとこと〉

芳賀地区は、これまで宇都宮中心の県央医療圏に含まれていましたが、今般芳賀地区が県東保健医療圏として分離しましたので、地域内で安心して医療を受けることができる、地域医療連携の益々の充実化を目指すことが重要です。

柳田外科肛門科医院（真岡市）

〈対象疾患〉 外科、肛門科、胃腸科、皮膚科、麻酔科

〈得意分野〉 外科、肛門科、胃腸科

●当院との地域連携について、どのように考えていますか？

診療所で患者さんを診察した時に、対応が大変難しい患者さんに遭遇しますと、病診・地域医療連携が確立されていなかった以前は、大層苦慮しましたが、地域医療連携の確立している現在は、連携先の二次救急医療対応の芳賀赤十字病院に安心して紹介することができています。地域医療連携は、診療所の先生と患者さんの両者にとりまして、大変ありがたい状況となっています。

●地域の方々へのメッセージ

地域の皆さんが最初から二次救急医療対応の芳賀赤十字病院に受診しますと、二次救急医療対応の芳賀赤十字病院の医療業務に支障をきたす事態ともなります。最初は地域診療所の診察を受け、二次救急医療の対応が必要になった場合に、芳賀赤十字病院に紹介してもらうことが大切です。

- 基本情報
- 理事長：柳田 通
 - 住所：栃木県真岡市台町15-3
 - TEL：0285-82-5525
 - 診療科目：外科、肛門科、胃腸科、皮膚科、麻酔科
 - 休診日：木曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝日

新任
医師紹介

Profile

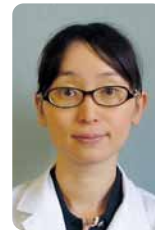
ただ しんいち
武田 真一



- ①第三内科部長
- ②栃木県真岡市
- ③真岡で生まれて真岡で育ち、真岡で生きてます。地域医療に精進する所存です。どうぞ、温かく見守ってください。

Profile

くぼた かな
久保田 香菜



- ①循環器内科医師
- ②群馬県前橋市
- ③若輩ですが、芳賀地域の医療に貢献できるよう、頑張りますので、よろしくお願いいたします。

Profile

あんざい たつ や
安済 達也



- ①第一小児科医師
- ②群馬県高崎市
- ③子供たちが健康でいられるよう、頑張ります。

Profile

こばやし ゆか こ
小林 由香子



- ①第一産婦人科医師
- ②栃木県日光市
- ③10月から勤務している小林由香子です。安心してかかっていたら、よろしく頑張ります。

●氏名

①役職②出身地③ひとこと
の順に掲載

平成27年10月以後赴任した医師4名です。よろしくお願いいたします。

Topics

芳賀日赤市民公開講座を開催 健康講話テーマは「糖尿病」

11月19日(木)今回で6回目の開催となる「芳賀日赤市民公開講座」を茂木町保健福祉センター元気あっぷ館で開催し、地域の多くの方に来場いただきました。

●健康講話「もっと知ろう!糖尿病のこと～もしかして、わたしも糖尿病?～」

鈴木医院(益子町)の鈴木宗弥院長が、「糖尿病」について説明したほか「糖尿病予防には正しい食生活、適度な運動が大切」と講話しました。参加者からは「糖尿病の人は、クリスマスケーキを食べていいか」といった質問も。鈴木院長は「ケーキを食べてもいいが、他でカロリーコントロールするように」とアドバイスしました。

●地域医療連携講話「がん診療における医療連携」

安田病院院長が、県東保健医療圏における当院の地域がん診療病院としての役割、新病院に関連した今後の当院のがん診療に対する考えなどを講話しました。



△鈴木宗弥医師の講話



△安田病院院長の講話



△糖尿病に関するクイズコーナー(糖尿病看護認定看護師)



△会場に、ペットボトル飲料に含まれる糖分量を展示

次回、平成28年1月28日(木)に真岡市で同講座を開催します。

マイチャレンジ推進事業 中学生が職場体験

栃木県の「心の教育」の一環として実施されるマイチャレンジ活動のため、11月18日(水)～20日(金)の3日間、芳賀郡市内の4中学から15名の中学生が病院職場体験に来院しました。

中学生たちは、病棟、薬剤部、臨床検査技術課などで、さまざまな職種を職場体験。中学生たちは、患者さんと触れ合ったり、医療機器を見たり、積極的に活動に参加しました。実際に血圧測定をする中学生の表情は真剣そのもの。対応した職員の説明にも、自然と熱が入りました。

当院は、このような体験を機会に、ひとりでも多くの中学生が医療従事者になることを希望してもらえよう、『病院職場体験』に、取り組んでいます。

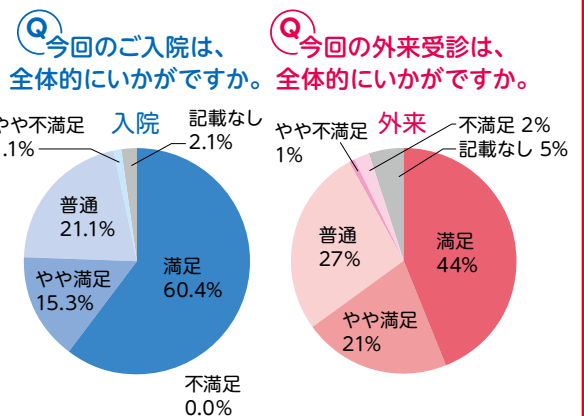


△血圧測定のようす

《平成27年度患者満足度調査結果》

当院では、平成27年度患者満足度調査を実施しました。ご協力いただきました患者さま、ご家族の皆さまにお礼を申し上げます。今回の調査を通じて、評価・お叱り・励まし等たくさんのご意見をいただきました。今後の患者サービス向上への取り組みに役立させていただきます。

調査結果は、ホームページにも掲載しています。



	〈入院〉	〈外来〉
調査日	平成27年9月7日(月)～ 9月18日(金)	平成27年10月8日(木)
調査対象	調査期間中の退院患者	調査日の来院患者
回答者数	196名	147名



田上 貴 後援会会長

新年のご挨拶

芳賀赤十字病院後援会 会長

芳賀赤十字病院を支えてくれる「芳賀赤十字病院後援会」。後援会会長を務める田上 貴氏(真岡商工会議所会頭)からメッセージをいただきました。

新年あけましておめでとうございます。今年も皆様にとりましてすばらしい1年になるようお祈り申し上げます。

わたしたち後援会は、「芳賀赤十字病院に、芳賀地域の中核病院としての地域医療を支える役割を果たしていただき、将来的には三次救急医療を担う病院になってもらいたい」という考えから、今年も様々なかたちで芳賀赤十字病院を応援したいと考えています。また、応援すると同時に同院に対し、地域住民への新病院に関する情報発信をお願いしているところです。

なお、ともに同院を応援していただける方を募集しています。ご賛同いただける皆さまの入会お待ちしております。

芳賀赤十字病院後援会とは

芳賀赤十字病院後援会は、芳賀赤十字病院が適正かつ円滑に運営されるよう支援することなどを目的に、地域の法人や個人を会員として活動しています。入会をご希望される方は、芳賀赤十字病院病院後援会事務局(総務課)までご連絡ください。

芳賀赤十字病院後援会事務局(総務課) Tel 0285-82-2195

Information

芳賀日赤市民公開講座(真岡市)開催のお知らせ

1/28
(木)

地域住民の皆さん向けに「芳賀日赤市民公開講座」を、真岡市で開催します。鈴木医院・鈴木宗弥院長が、今年度の健康講話のテーマ「糖尿病」についてわかりやすく解説します。また、地域医療連携講話では、当院・安田是和病院長が「がん診療における医療連携」について話します(関連記事P.5)。ぜひ、ご参加ください。

〈開催日時〉平成28年1月28日(木)14:00~16:00

〈場 所〉真岡市民会館小ホール

〈問 合 せ〉芳賀赤十字病院 地域医療連携課

~面会時のマスク着用にご協力をお願いします~

感染予防のため、風邪症状や胃腸症状がある方のご面会は、ご遠慮いただきますよう、ご協力をお願いします。また、面会時のマスク着用にご協力ください。

感染予防には、まめな手洗い・うがい、咳エチケット(マスク着用)が大切です。



面会時は、マスク着用を。

表紙紹介

読者の方に「読みたい!」と手に取ってもらえるよう、表紙は当院の行事などで撮影した「イチ押し1枚!」を掲載しています。

日本赤十字社公式マスコットキャラクター ハートラちゃん 初来院!

広報誌「芳賀赤十字病院だより HEART CROSS」創刊号の表紙を飾ったのは、日本赤十字社公式マスコットキャラクター「ハートラちゃん」。芳賀日赤ふれあいDay(11月21日開催)のため初来院し、芳賀赤十字病院バックボードの前でポーズ!

当日は、キッズたちと記念撮影をしたり、小児科病棟を訪問したりと大忙しでした。みなさん、ハートラちゃんに会うことができましたか。



ハートラちゃんが、小児科病棟を訪問!

芳賀赤十字病院の理念及び基本方針

〈理 念〉 患者さま本位の医療を心とします。

〈基本方針〉

1. 人道、博愛の赤十字精神にのっとり、すべての患者さまの人権と意思を尊重した医療を提供します。
2. 医学の進歩に伴う医療水準向上のために、常に自己研鑽に努め、最新かつ安全な医療を提供します。
3. 地域の中核病院として、医療、保健、福祉の関係機関との連携を推進し、地域医療の発展に寄与します。
4. 災害救護活動に積極的に参加し、社会に貢献します。



日本赤十字社
Nippon Red Cross Society

芳賀赤十字病院

〒321-4306 栃木県真岡市台町 2461
TEL 0285-82-2195(代) FAX 0285-84-3332 <http://www.haga.jrc.or.jp/>

詳しくは 芳賀赤十字病院公式 HP <http://www.haga.jrc.or.jp>

f 芳賀赤十字病院公式 facebook

どちらも「芳賀赤十字病院」で検索

芳賀赤十字病院

検索



編集協力/㈱松井ピ・テ・オ・印刷